

## 昇任挨拶

名古屋大学 大学院工学研究科  
機械理工学専攻 機械情報システム工学分野  
生体力学・人間機械工学講座  
安全知能学研究グループ

岡本 正吾 講師



平成 28 年 4 月より、配置換えによって講師の任に就くことになりました。紙面にて恐縮ですが、挨拶を差し上げたい所存です。

私は平成 22 年に博士の学位を東北大学にて取得した後、機械理工学専攻の助教に着任しました。その間、山田陽滋教授の研究室に在籍し、今後も引き続き同研究室にて職務を全うしてまいります。

奇しくも、工学部および工学研究科の改組が平成 29 年度より実施され、教育及び研究が新体制にて実施されることになっております。機械・航空宇宙工学科および関連する専攻も社会情勢を踏まえた新しいメッセージを発信しております。このような時期に、これまでよりも多くの責務を任されることになり、組織本来の目的に即して、新体制の理念を体現していくという気持ちを新たにしております。研究者としては、私はロボティクスおよび確率統計などの情報科学を核として、触力覚インタフェース（ハプティクス）、リハビリテーションに関わる医工連携、装着型ロボットやその安全を中心とした人間支援技術に従事してまいりました。いずれの分野も社会実装を強く意識して、引き続き取り組んでまいります。東山会の皆様には、折に触れ、引き続きご指導を頂戴したく思います。簡単ではございましたが、挨拶とさせていただきます。